

環境保全活動を経済的な指標で捉える環境会計が、経営上重要な要素となっています。即ち、環境保全活動によって生ずる費用情報の枠組みを経営判断にゆだね、適切で効果的な環境投資を進めることを目的としています。当社の環境会計の考え方は、環境省の「環境会計ガイドライン」に準拠しています。また、海外工場も同様の考え方で費用の集計をはかりました。

対象範囲

対象期間：2003年度(2003年4月1日~2004年3月31日)

集計範囲：集計範囲は、4ページの「環境保全データの対象範囲」に示したミネベア株式会社及びミネベアグループ企業各社です。



藤沢製作所の総合排水処理センター

ミネベアグループの環境保全コスト

環境保全コスト			対象範囲合計	
分類	主な取組内容		投資額合計	費用額合計
1 生産・サービス活動により事業エリア内に生じる環境負荷を抑制するための環境保全コスト(事業内エリアコスト)	以下、		506	2,788
内訳	公害防止コスト	水質汚濁、大気汚染防止など公害防止のための設備償却及び運転・維持管理費用など	213	1,106
	地球環境保全コスト	オゾン層破壊物質を使用しない洗浄装置の設置、減価償却及び運転・維持管理費用など	224	1,351
	資源循環コスト	廃棄物処理及びリサイクルのための費用など	69	331
2 生産・サービス活動に伴って上流または下流で生じる環境負荷を抑制するためのコスト(上下流コスト)	グリーン購入に伴う材料分析費及び納入者との契約に係る印刷・収入印紙代など		9	28
3 管理活動における環境保全コスト(管理活動コスト)	環境マネジメント組織の人員費及び環境マネジメントシステムの維持管理費用など		13	229
4 研究開発活動における環境保全コスト(研究開発コスト)	水洗浄装置の研究開発費用など		1	32
5 社会活動における環境保全コスト(社会活動コスト)	緑地、景観保持のための整備費用など		0	68
6 環境損傷に対応するコスト(環境損傷コスト)	土壌汚染を修復するための土壌入れ替え費用及び浄化装置の運転・維持管理・減価償却費など		0	168
その他のコスト			0	28
合計			529	3,341

(単位：百万円)

換算レート：1シンガポールドル=64円、1パーツ=2.7円、1人民元=13.3円、1ポンド=201円、1ユーロ=134円、1米ドル=110円